

ISO14001 改訂

～ESG・SDGs 時代の今、経営層と共有すべきことは何か？～

■ 開催の背景

ISO14001 は、2026 年に国際規格としての改訂が予定されています。

今回の改訂では、企業の ESG 経営・サステナビリティ戦略と直結する要素が盛り込まれる見通しです。

特に、次のような観点が強化されると考えられています。

- ・ 気候変動リスクと機会への対応
- ・ サーキュラーエコノミー(循環型経済)への視点
- ・ 製品・サービスのライフサイクル思考の深化
- ・ ステークホルダーへの説明責任と透明性の強化

これらは環境管理の枠を超え、経営方針や事業計画との整合を求める改訂となる見通しです。

したがって、改訂対応は「環境部門だけの課題」ではなく、経営層が関与すべき経営テーマとなります。

■ 本ウェビナーのポイント

短時間で、ISO14001 改訂の方向性と経営層が押さえるべき論点をわかりやすく整理します。

- ・ ESG・SDGs と ISO14001 の関係
- ・ ISO14001 改訂で予想される「経営層関与」・「リスク機会評価」・「環境側面見直し」の強化ポイント
- ・ 改訂対応を経営戦略・事業計画とリンクさせる考え方
- ・ 経営層が理解・判断すべき事項

ISO14001 改訂対応を「負担」ではなく、

自社のサステナビリティ経営を進化させるチャンスとして捉えるためのヒントを提供します。

■ このような方におすすめします

- ・ 環境・サステナビリティ部門、経営企画部門の方々
- ・ 環境・サステナビリティの動向に関心をお持ちの全てのビジネスパーソン
- ・ ESG、環境 ISO の取組みをさらに発展させたいと思う方々

■日時:2026 年 1 月 13 日(火曜日) 13:30～14:00

Zoom ウェビナーにて開催いたします(要事前登録／無料)

■講師: 中川 優 株式会社オフィスグラビティー 代表取締役社長
一般社団法人日本能率協会 EMS 主任講師

■お申込み(要事前登録): Zoom ウェビナー へご登録ください(参加無料)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_iAKjf9-rTCm9PIUTUpsoug

■お問合せ先: 一般社団法人日本能率協会 ISO 研修事業部 清宮 isoweb@jma.or.jp